

平成 27 年度谷津干潟の日事業実施報告

- テーマ ようこそ！みんなの“ふるさと”“谷津干潟 ～自然がいっぱい習志野のたから～
- 実施日時 2015 年 6 月 6 日（土）・7 日（日） 両日とも 9 時～17 時
- 実施場所 谷津干潟自然観察センター及び谷津干潟公園内
- 事業主体 平成 27 年度谷津干潟の日事業実行委員会（実行委員 28 名）
- 主催 習志野市
- 後援 環境省、千葉県
- 事務局 谷津干潟自然観察センター指定管理者（谷津干潟ワイズユース・パートナーズ）
- 来場者数 合計 6,345 名（6 日（土）2,682 名 7 日（日）3,663 名）
- 実施概要

今年の谷津干潟の日は、習志野市立第七中学校吹奏楽部による演奏ではじまり、谷津干潟ジュニアレンジャーの元気な開会宣言で開幕しました。

2 日間で実施したプログラムは 24 件。館内では主に、谷津南小学校や秋津小学校と第一中学校、津田沼高校による音楽会・観察センターボランティアによるチドリのブローチ教室・よしずづくり・紙芝居上演などが行われました。また、トークショーでは谷津干潟が青春の場であったと言う松田道生さんと石川勉さんをゲストにお招きし、約 40 年間も谷津干潟の鳥を見続けてきた想いや楽しいエピソードをお話いただきました。お二人からは谷津干潟自然観察センターが若者たちの集う場所であることを評価いただきました。

野外では、クリーン作戦や高校生や大学生らが集う谷津干潟ユースによるホンビノスガイを発見する観察会などを実施。観察センターの前広場では千葉工業大学風神による迫力あるよさこいソーランや津田沼高校の生徒による機敏なダンスを交えたダブルダッチが来場者を楽しませてくれました。また、地域の町内会や自然環境施設になど 26 団体による市民参加模擬店が並び、ナラシド♪・やっぴー・チーバくんも会場を盛り上げてくれました。

2 日間、小学生から大学生や社会人、ご父兄やシニアの幅広い世代の市民に協力していただきました。「谷津干潟の日」らしく、各自が谷津干潟のことを考え、谷津干潟で行動する日になりました。

■実施写真



オープニングセレモニー 開会宣言



オープニングセレモニー 宮本市長挨拶



環境ウォーク



よしず作り体験教室



秋津小学校&谷津南小学校アトラクション



チドリのブローチ教室



ソロモンの指輪



千葉工業大学風神 よさこいソーラン



第一中学校吹奏楽部・合唱部コンサート



人形劇 (サークルさくらんぼ)



谷津干潟クリーン作戦



谷津おどり（喜扇会）



津田沼高校オーケストラ部アンサンブルコンサート



津田沼高校ダブルダッチ



折り紙教室



トークショー

鳥の目からどう見える？ “ふるさと” 谷津干潟



干潟ミッション～謎の巨大貝を探せ～



さわってみよう、干潟の生きもの



プランクトン観察コーナー



市民参加模擬店



俺のアオサがこんなに臭い訳がない



谷津干潟タイムトラベル



貝殻アート工作～ホンビノスガイで作って遊ぼう～



紙芝居上演



絵本の読み聞かせ



集合写真